

1

これまでの家庭生活

🔗 学びのつながり：

『くらしに役立つ保健体育』第3章『くらしに役立つ理科』第1章



学習しよう

あなたにとって「家族」とはだれでしょう。家族や家庭のかたちはさまざまです。そして、年齢とともに変化していきます。私たちは、家族や生活を共にする人々と支え合っています。家庭生活を支える家族の一員として、家族の中での自分の役割について考えてみましょう。

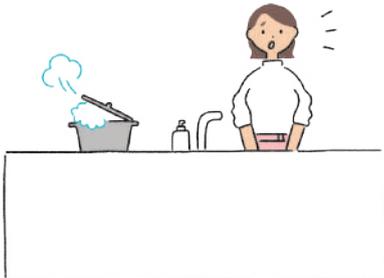
- ・ 家庭生活が家族の協力によって営まれていることを知る。
- ・ 家族の中で、自分の役割について考える。
- ・ 家族の一員として自分の役割を果たすことができる。



考えてみよう

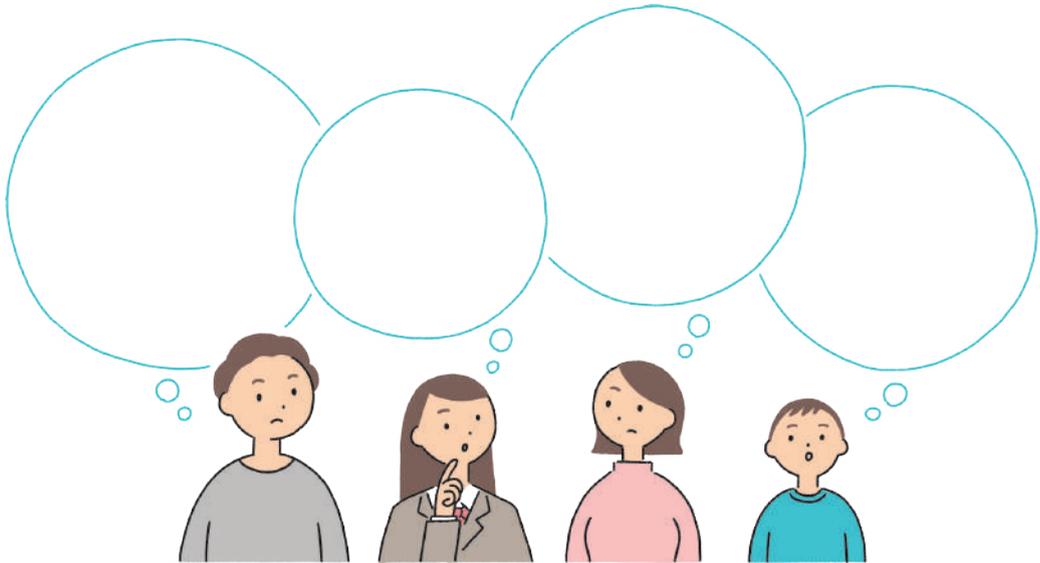


家でくつろいでいた時、親から「手伝って」と頼られました。すぐに取りかかれなかったため、注意されました。その後、モヤモヤした気持ちになりました。こんな時、どのような対応の仕方があるのでしょうか。いくつか考えてみましょう。





家族みんなが気持ちよく生活するためには、どうしたらよいでしょうか。それぞれの気持ちや解決方法^{かいけつほうほう}について、家族それぞれの立場で考えてみましょう。



家族	気持ち	解決方法
わたし		

確認しよう



1 これまでの私たち

これまで、私たちは家族や周りの人^{まわ}に育てられて大きく成長^{せいちょう}してきました。自分でできることも増えました。今の自分^{じぶん}がいるのは、育ててくれた人たちのおかげです。

2

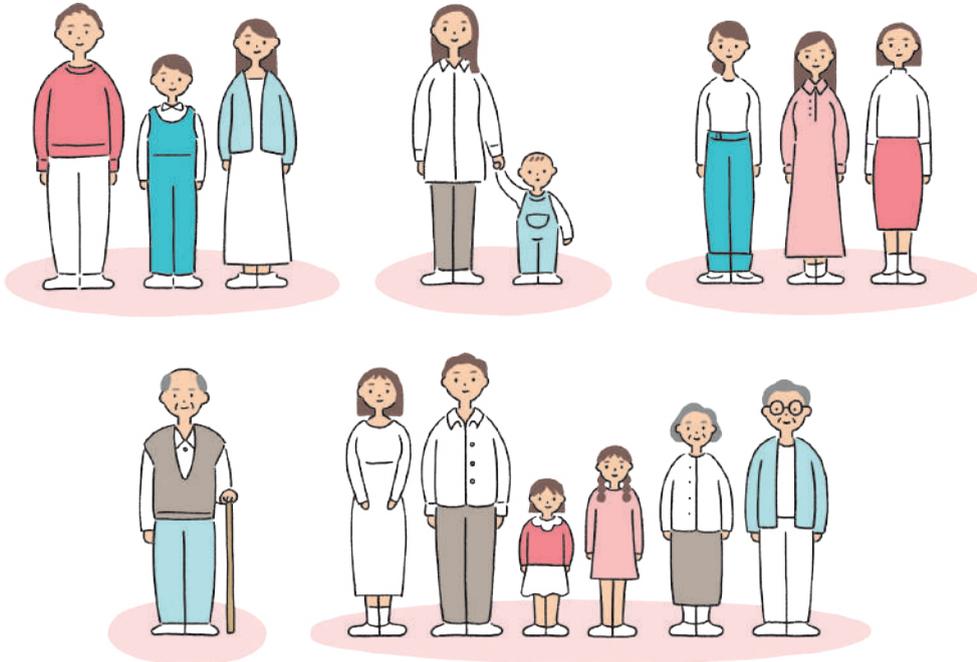
家庭の役割やくわり

私たちの成長や日々の生活は、家族や家庭生活によって支えられています。

家庭とは、衣食住や子育て、介護かいごなどをする生活の場です。家族だんらんなどの安らぎの場や文化を伝える場つたでもあります。

今は、さまざまな家族のかたちや暮らし方があります。

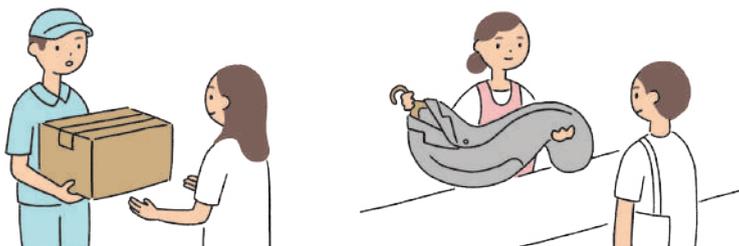
自分が将来、だれと、どんな暮らしをしていきたいか考えてみましょう。



3

家庭にある仕事

家庭生活では、毎日たくさんの仕事(家事)があります。家族みんなが気持ちよく生活するためには、性別せいべつに関係なく役割分担やくわりぶんたんをしたり、協力し合ったりすることが大切です。料理や洗たく等のほかに、家計かんりの管理など、さまざまな仕事があります。また、家庭生活をサポートしてくれる施設しせつやサービスも増えてきています。





① 成長した自分を
ふり返ってみましょ
う。またその時、近
くにいた人はだれ
だったでしょう。



	おきな 幼いころの自分	成長した今の自分
起きる時	親に起こしてもらった	めざ 目覚ましで自分で起きる
食べる時		
出かける時		
お風呂に入る時		
買い物の時		
寝る時		

② 今、あなたが家庭でしている仕事(家事)はありますか。また、それはどのようなことですか。



調べてみよう

自分の住んでいる地域ちいきにある、生活を支える施設やサービスについて調べ、利用の仕方考えましょう。



ミ

学習をふり返ろう

家庭生活を気持ちよく送るためには、どのようにしたらよいですか。